

# 越前市武生中央公園再整備基本計画



平成 26 年 3 月

越 前 市



## 越前市武生中央公園再整備基本計画（案）

1. 計画の基本的事項	1
1) 計画の目的	1
2) 計画対象地の位置及び区域	2
3) 上位計画・関連計画	3
4) 計画のフロー	5
2. 現状と課題	6
1) 武生中央公園の現状	6
2) 課題の整理	9
3. 武生中央公園再整備基本計画	11
1) 整備の方針（計画の基本的方向付け）	11
2) ゾーニング	12
3) ゾーンごとの整備イメージ	14
4) 各施設の整備方針	15

# 1. 計画の基本的事項

## 1) 計画の目的

越前市武生中央公園は、昭和46年に供用されて以来、運動公園として市民のスポーツの場、レクリエーションの場として利用されています。また、越前市を代表する秋のイベントである「たけふ菊人形」の会場として利用されており、県内外から多くの観光客が訪れる場となっています。

一方で、施設の老朽化と社会状況の変化に伴い、各施設のあり方が課題となっています。また、平成30年に開催される第73回福井国体のフェンシング競技及びソフトテニス競技の会場にもなっており、老朽化した体育館の建替え、テニスコート等の改修が予定されています。

野球場や弓道場、多目的グラウンド等の施設については、利用者のニーズに沿って、安全・安心で良質なスポーツの場を提供するため、丹南総合公園を始め、当公園外で機能を拡充しての施設の移転・整備が計画されています。これらを契機として、越前市武生中央公園の再整備を行なうため基本計画を策定します。

### <公園の概要>

公園名称	武生中央公園
面積	13.3ha
公園の種類	運動公園
都市計画決定	昭和27年10月18日 (最終変更 平成22年3月16日)
供用開始	昭和46年3月31日

### <期待される効果>

- (1) 配置（ゾーニング）見直しによる機能強化
- (2) 越前市総合体育館（仮称）を核とした運動公園としての機能強化
- (3) 駐車場整備による利用者の利便性向上
- (4) ユニバーサルデザインに配慮することによる利用者の拡大
- (5) 菊人形などのイベント会場としての利便性向上
- (6) 老朽化した施設の見直しによる安全性の向上
- (7) 防災拠点としての機能向上

## 2) 計画対象地の位置及び区域

<計画対象地の位置>



<区域>



### 3) 上位・関連計画

武生中央公園は、市の計画において次のように位置づけられています。

#### <上位計画>

<p>越前市総合計画 (H19.3)</p>	<p><b>基幹公園整備事業</b> 中央公園や瓜生水と緑公園などの施設の計画的な整備、改修、維持管理に努めます。</p>
<p>都市計画マスタープラン (H20.3)</p>	<p><b>緑の拠点</b> 周辺の山林の緑と一体となった特徴的な公園を緑の拠点として位置付け、整備促進や機能充実を図ります。</p>
<p>緑の基本計画 (H20.3)</p>	<p><b>まちの個性となる水と緑の拠点</b> 緑豊かなまちを印象付けるとともに、市民や訪れる人のレクリエーション活動、癒しや憩いの場として主要な公園・緑地を位置付け、整備・充実を図ります。</p>

#### <関連計画>

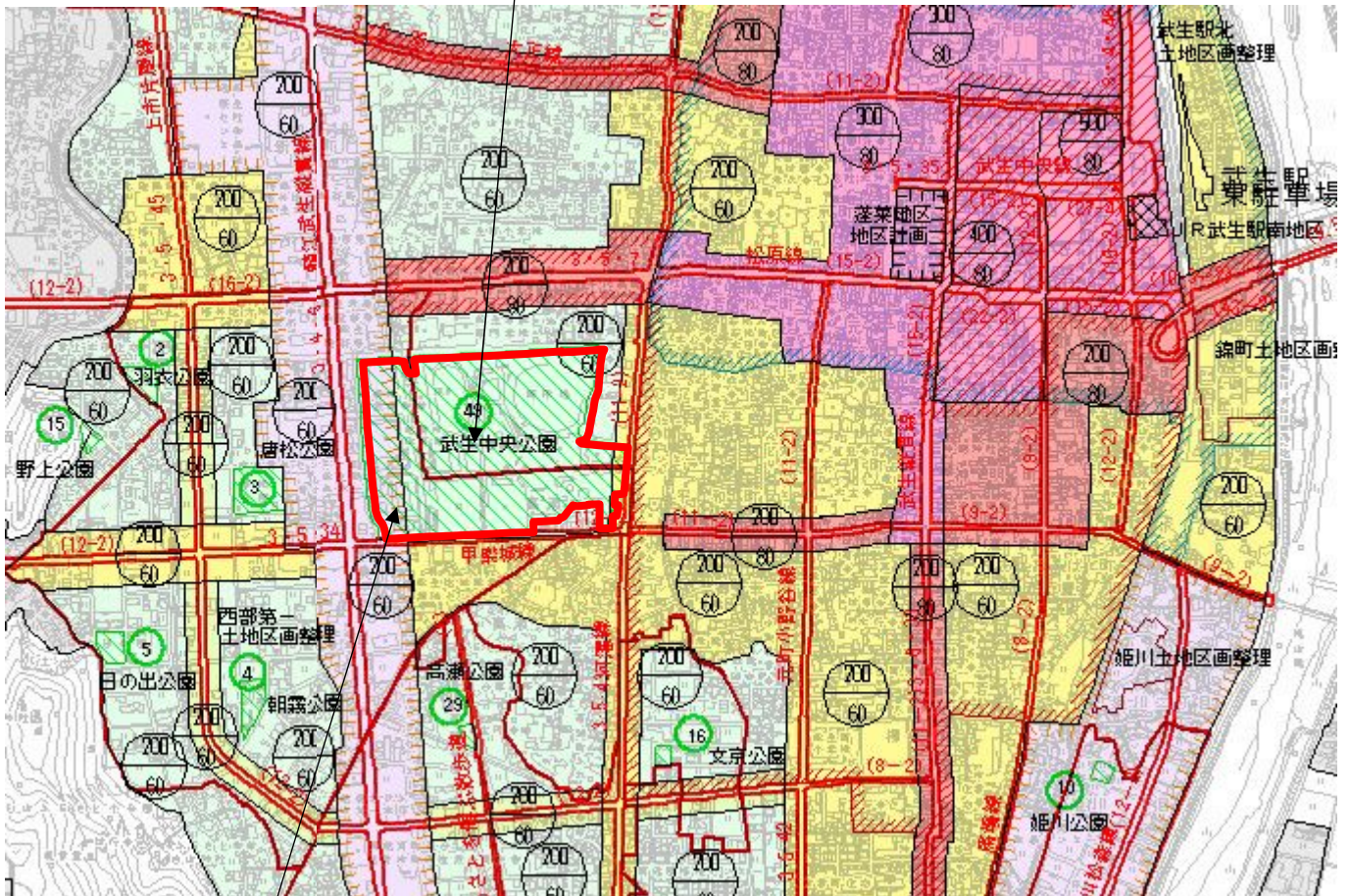
<p>第2期中心市街地活性化 基本計画 (H25.3)</p>	<p><b>中心市街地の活性化に寄与する公共公益施設</b> 計画区域に隣接して立地し、市民活動の場ともなっている「福井鉄道 北府駅」と「武生中央公園」および「日野川河川緑地」は、中心市街地の活性化に寄与する公共公益施設として位置づけられており、連携を行うことで、さらなる活性化の促進を図ります。</p>
<p>スポーツ推進プラン (H25.3)</p>	<p><b>生涯スポーツの推進</b> 市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽に、そして主体的にスポーツに親しむことができる条件や環境を整備・充実する方策の展開を図ります。</p>
<p>越前市スポーツ施設 再配置計画（案） (H26.2現在)</p>	<p><b>庁内計画との整合性の確保/武生中央公園再整備計画</b> 市が定める上位計画、関連計画と整合を図ることにより、より総合的な視点で再配置を進めます。特にスポーツ施設が集積する武生中央公園再整備計画と連携を図ります。</p>

## <丹南都市計画区域>

武生中央公園は、第1種中高層住居専用地域、準工業地域に指定されています。

### 第1種中高層住居専用地域

中高層住宅のための良好な住環境を保護するための住居系の地域。



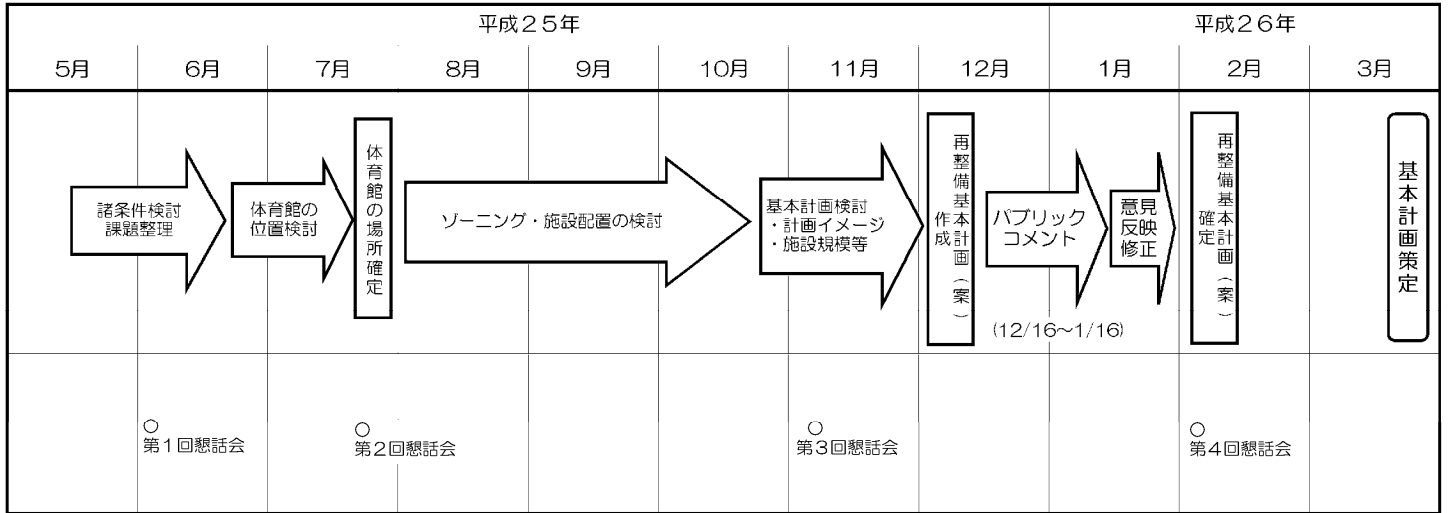
### 準工業地域

国土交通省都市計画運用指針において「住宅等の混在を排除することが困難又は不適当と認められる工業地」であり、大きく分けると住居系の地域となります。

主に道路沿いに指定したエリアで、自動車車庫や150平方メートル以内の自動車修理工場などの自動車関連施設との調和を図ることを目指した地域です。

用途地域		第一種低層住居専用地域		第一種中高層住居専用地域
		第二種中高層住居専用地域		第一種住居地域
凡例		第二種住居地域		近隣商業地域
		商業地域		準工業地域
		工業地域		特別工業地区
		準防火地域		防火地域
		大規模容積施設制限地区		高層利用地区
		緑地(緑化)協定地区		市街地再開発促進地区
		駐車場整備地区		地区計画区域
		建築率60%容積率100%		建築協定区域
		建築率60%容積率100%		建築率60%容積率200%
	都市施設		都市計画道路	
		し尿処理場		ごみ施設
		駐車場		公共下水道未処理場
		土地区画整理事業(都市計画決定区域)		北陸新幹線予定ルート
その他		土地区画整理事業(事業認可区域)		都市計画区域
		容積率境界		上段任意容積率 下段は建築率

## 4) 計画のフロー





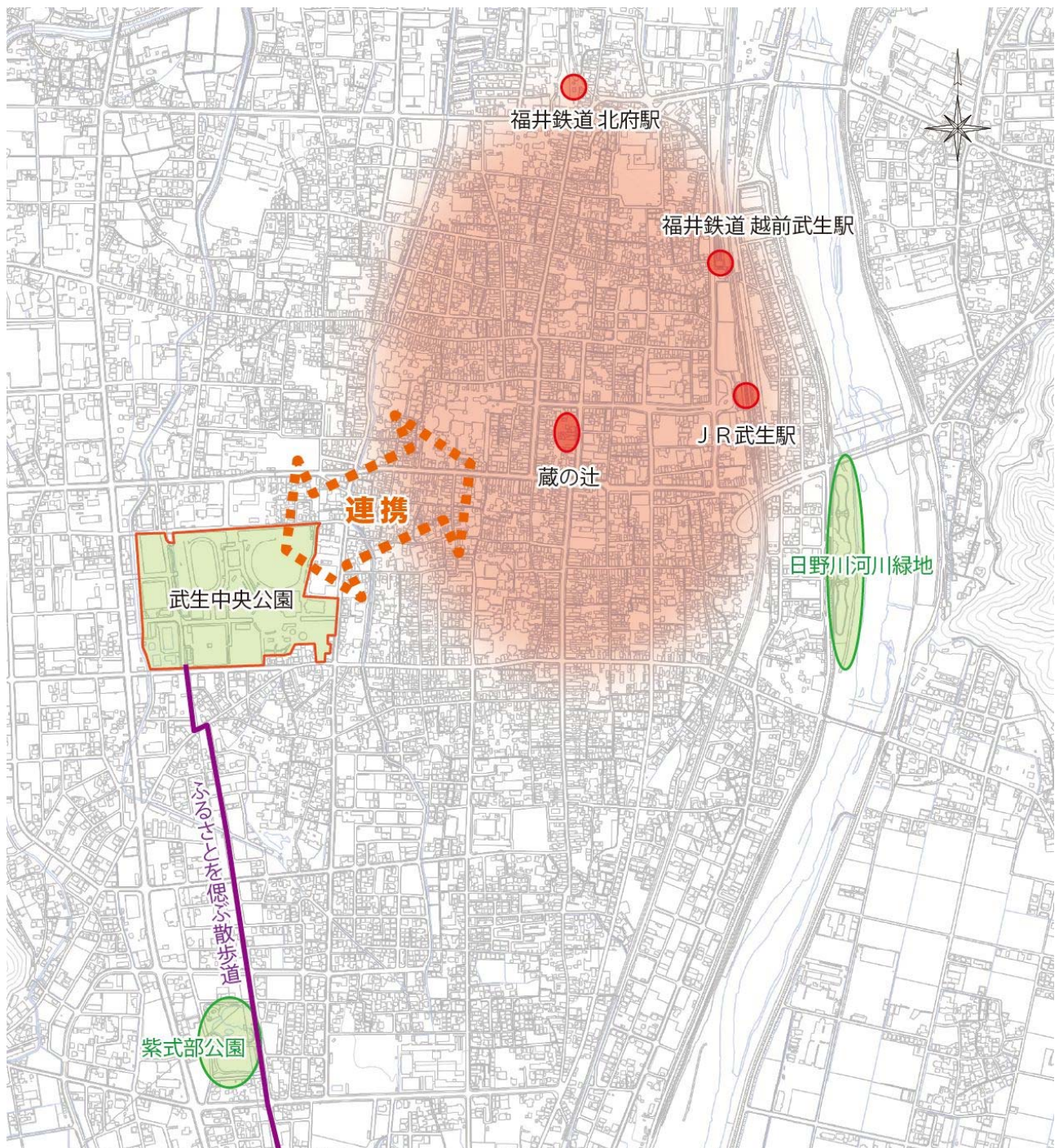
## 2. 現状と課題

### 1) 武生中央公園の現状

〈武生中央公園と周辺の施設等の状況〉

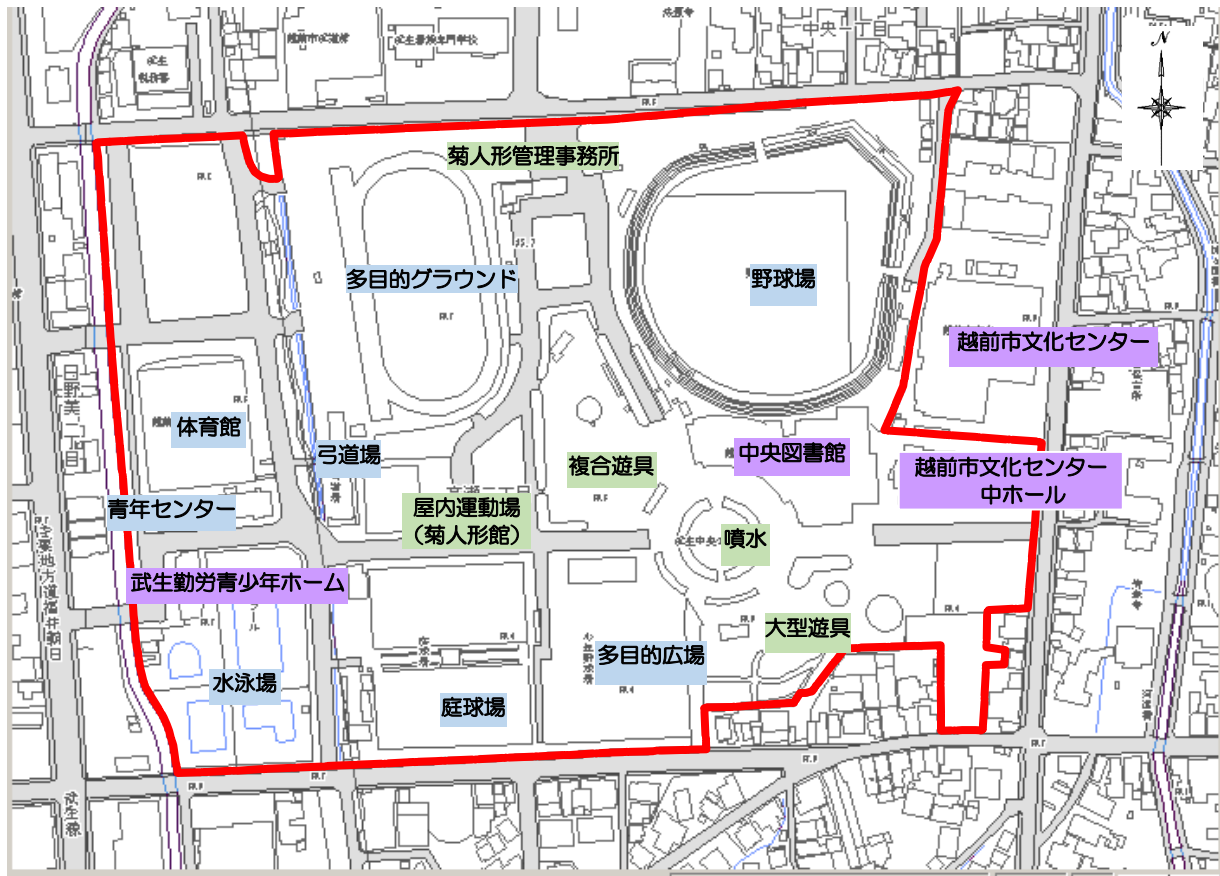
武生中央公園は、中心市街地に隣接して立地しており、周辺には、鉄道による市の玄関口「JR武生駅」・「福井鉄道 越前武生駅」・「福井鉄道 北府駅」、中心市街地の活性化に寄与する公共公益施設である「日野川河川緑地」や「蔵の辻」が立地しており、武生中央公園との連携が求められています。

また、公園南側には武生中央公園と「紫式部公園」を結ぶ「ふるさとを偲ぶ散歩道」があります。



＜公園内の施設の配置＞

武生中央公園内には、様々な運動施設をはじめ、文化関連施設、修景・休養施設等が整備されています。



  運動施設
   文化関連施設
   その他の施設  
 (修景・休養・遊戯・便益施設等)



体育館



野球場



水泳場



庭球場



多目的グラウンド



多目的広場



青年センター



越前市文化センター 中ホール



複合遊具



中央図書館



菊人形管理事務所とモニュメント



大型遊具

<駐車場の状況>

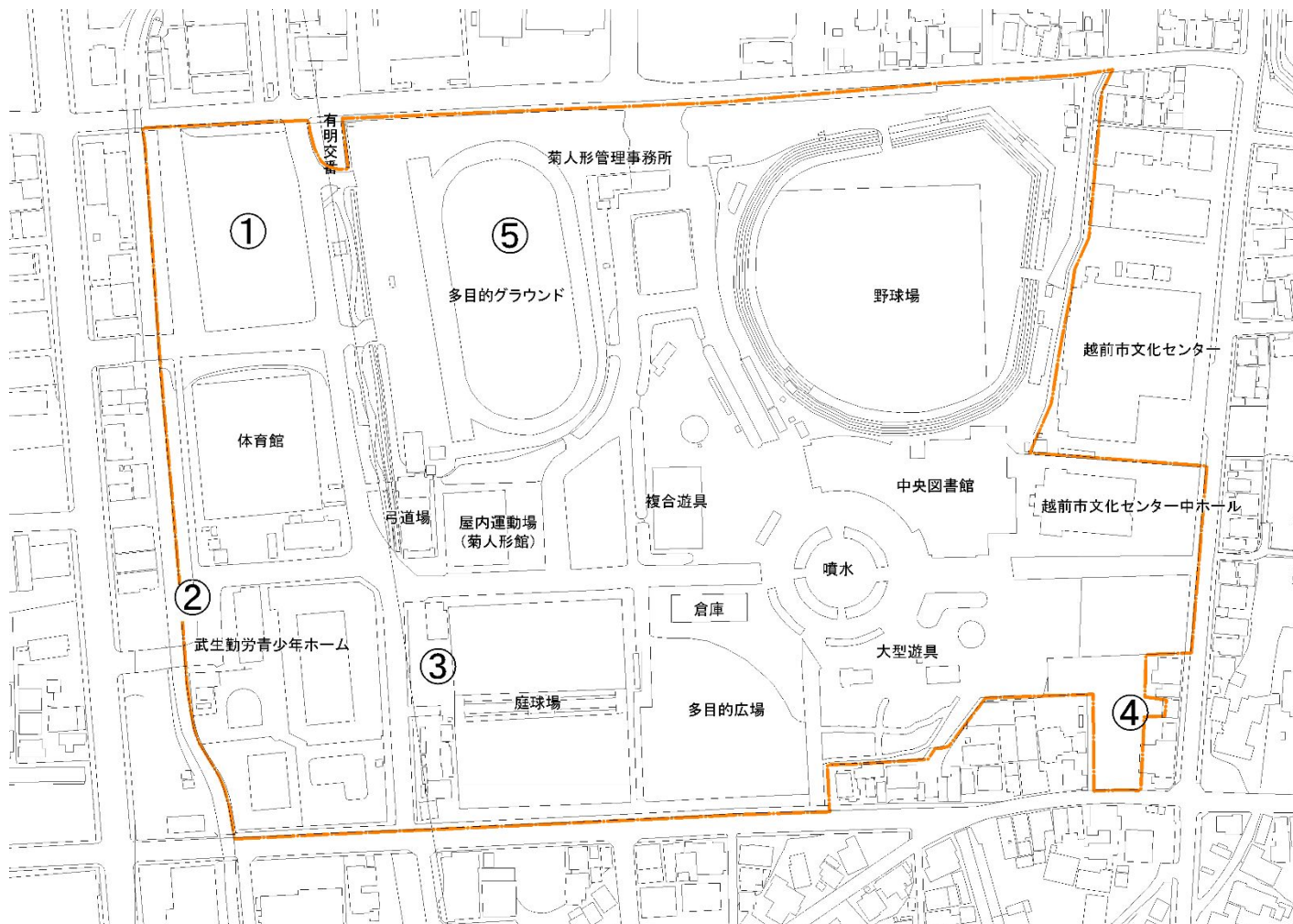
- ・ 駐車台数 約 360 台
- ・ 菊人形開催時 約 500 台（周辺駐車場含め 700 台）

○ 武生中央公園内駐車場

	合計
① 体育館 北側	175 台
② 水泳場 西側	25 台
③ 庭球場 西側	15 台
④ 中央図書館 南側（既存）	145 台
⑤ 多目的グラウンド（菊人形開催時）	(140 台)
合計	360 台 (500 台)

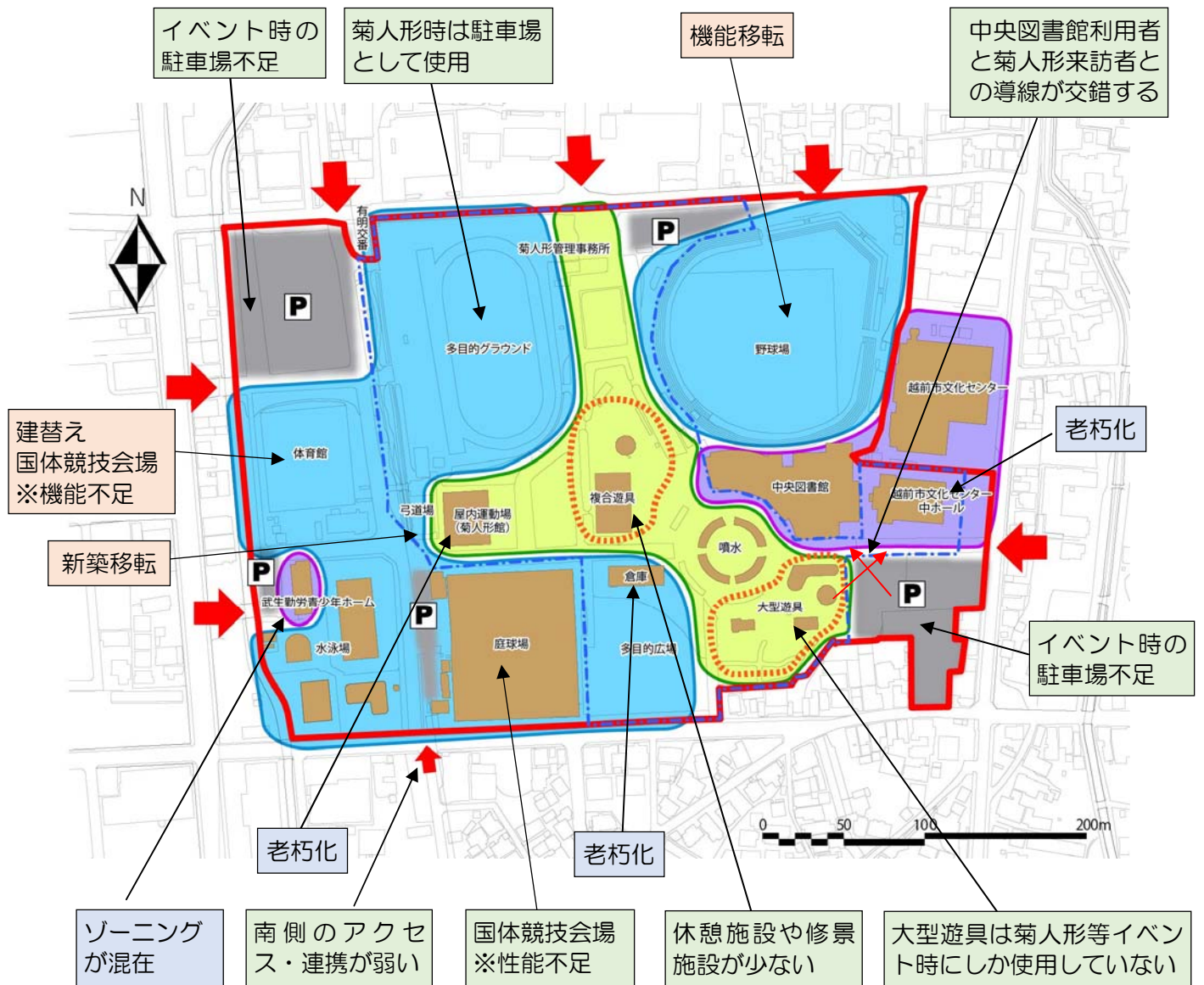
○ 周辺駐車場

臨時駐車場（菊人形などのイベント開催時） 西小学校	100 台
臨時駐車場（菊人形などのイベント開催時） 周辺施設（看護学校・寺院・税務署・法務局・旧消防敷地）	100 台
合計	200 台



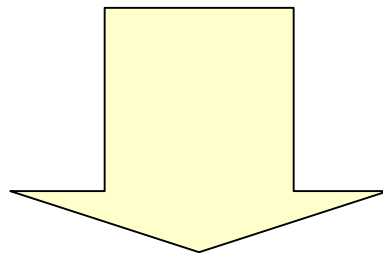
## 2) 課題の整理

＜現況ゾーニング（全体）と各施設の背景と問題点＞



- |          |      |          |          |     |
|----------|------|----------|----------|-----|
| 敷地境界     | 固定施設 | スポーツのゾーン | 憩いのゾーン   | 駐車場 |
| 菊人形時使用箇所 | 検討施設 | 文化ゾーン    | 子ども遊びゾーン | 入口  |

	背景・問題点
全体のゾーニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゾーニングが混在している</li> <li>・体育館や野球場などの既存施設の建替えや取壊しを予定している</li> </ul>
体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国体の競技会場である（フェンシング競技）</li> <li>・建替えが予定されている</li> <li>・機能不足が懸念されている</li> </ul>
庭球場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国体の競技会場である（ソフトテニス競技）</li> <li>・性能不足が懸念されている</li> </ul>
多目的グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主にサッカーグラウンドとして利用されている</li> <li>・来場者が多いイベントなどの際は、駐車場として利用されるなど利用制限されている</li> </ul>
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ大会やたけふ菊人形等のイベント時に駐車場が不足する</li> <li>・公園に隣接する越前市文化センターの駐車場が少ない</li> <li>・正面入口付近に駐車場がない</li> <li>・南側のアクセスや連携が弱い</li> </ul>
休憩施設等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩施設や修景観施設などの普段から遊びに行きたくなる施設が少なく、スポーツ施設以外の来場者が少ない</li> </ul>
菊人形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの来場者が見込まれるたけふ菊人形の会場としても利用されている</li> </ul>



上記の状況・問題点を踏まえ、課題を次のように設定します。

【課題】

- ・ **ゾーニングの見直し**
- ・ **ニーズに即した機能の再検討**
- ・ **各種主要施設との連携の向上**

## 2. 武生中央公園再整備基本計画

### 1) 整備の方針（計画の基本的方向付け）

前述の現状と課題（P6～10）を踏まえ、整備の方針を次のように設定します。

**市のセントラルパークとして、  
老若男女が  
憩う・遊ぶ・見る・学ぶ・楽しむ  
ことのできる空間の形成**

市の運動公園として、明るく豊かで活力のある生涯スポーツ社会の実現を目指し、市民の豊かなスポーツライフを創造できる空間の形成

市の主要施設である中央図書館や文化センター、併せてたけふ菊人形会場などと共存できる空間の形成

豊かな緑で、身近に自然を感じることのできる、癒しや憩いの場としての空間の形成

災害発生時等、緊急時に利用できる空間の形成

中心市街地や「ふるさとを偲ぶ散歩道」等とのつながりを感じさせ、にぎわいづくりに寄与できる空間の形成

誰もが利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した整備

## 2) ゾーニング

### <ゾーニングの方針>

ゾーニングおよび各施設の整備の方向性は以下の通りです。

<b>全体のゾーニング</b>	<b>「スポーツ」・「文化」・「憩い」の各ゾーンの明確化</b> → 越前市総合体育館（仮称）や多目的グラウンドなどの「スポーツゾーン」を西側に配置する → 中央図書館や越前市文化センターなどの「文化ゾーン」を東側に配置する → 各ゾーンが繋がり共存できる空間を形成するため、「市民の広場」や「憩いの森」などの「憩いのゾーン」を中央に配置する
<b>体育館</b>	<b>既存の体育館の利用を妨げない場所に配置</b> → 5年後の国体開催に向けて競技力の向上を図るため、既存の体育館を利用しながら建設可能な既存の体育館の北側に配置する <機能について> 別途検討中の越前市総合体育館（仮称）の基本計画や設計において検討する
<b>庭球場</b>	<b>既存施設を有効活用</b> → 中央競技団体の視察において、越前市8面・福井市8面の分散開催で了解を得ており、既存の8面コートを活用するとともに、観客席については仮設で設けることで対応する → 国体のウォーミングアップ会場は、多目的広場や多目的グラウンドを利用する
<b>多目的グラウンド</b>	<b>行事の開催等に合わせて多目的に利用しやすい場所に配置</b> → 利用目的を限定せずに利用できるグラウンドとして整備する → サッカー場は瓜生水と緑公園に隣接して整備する
<b>駐車場</b>	<b>施設ごとに対応した駐車場を配置</b> → 駐車場は、体育館や越前市文化センターなどの各施設の近辺に配置する → 現公園内における最大駐車台数 500 台（現多目的グラウンドを駐車場として使用した場合）と、周辺駐車場の 200 台をあわせた 700 台規模の駐車場を確保する → 南側のアクセスを強化するため、水泳場と庭球場の間に構内道路を整備するとともに水泳場南側に駐車場を設ける
<b>休憩施設等</b>	<b>「スポーツ」・「文化」ゾーンをつなぐ「憩いのゾーン」の配置</b> → いつ来ても癒しを感じられる空間の形成を目指して、「憩いのゾーン」に芝生や樹木による「市民の広場」や「憩いの森」配置する <b>中心市街地等とつながりを感じさせる空間の形成</b> → 「市民の広場」や「憩いの森」は、中心市街地やふるさとを偲ぶ散歩道などからも利用者が訪れ、憩うことのできる空間となるよう配慮する
<b>菊人形</b>	<b>菊人形と共存できる空間の形成</b> → 期間中 10 万人程度の来場者のある「たけふ菊人形」やイベント開催時には、ミニステージとしても利用できる広場を配置するなど、多目的に利用できる「市民の広場」を配置する → 菊人形館としても利用されている屋内運動場の利用を向上させるため、隣接して倉庫を設ける

<ゾーニング図>

既存施設の配置に配慮しながら、公園全体を大きく3つのゾーンに区分します。

**スポーツゾーン**

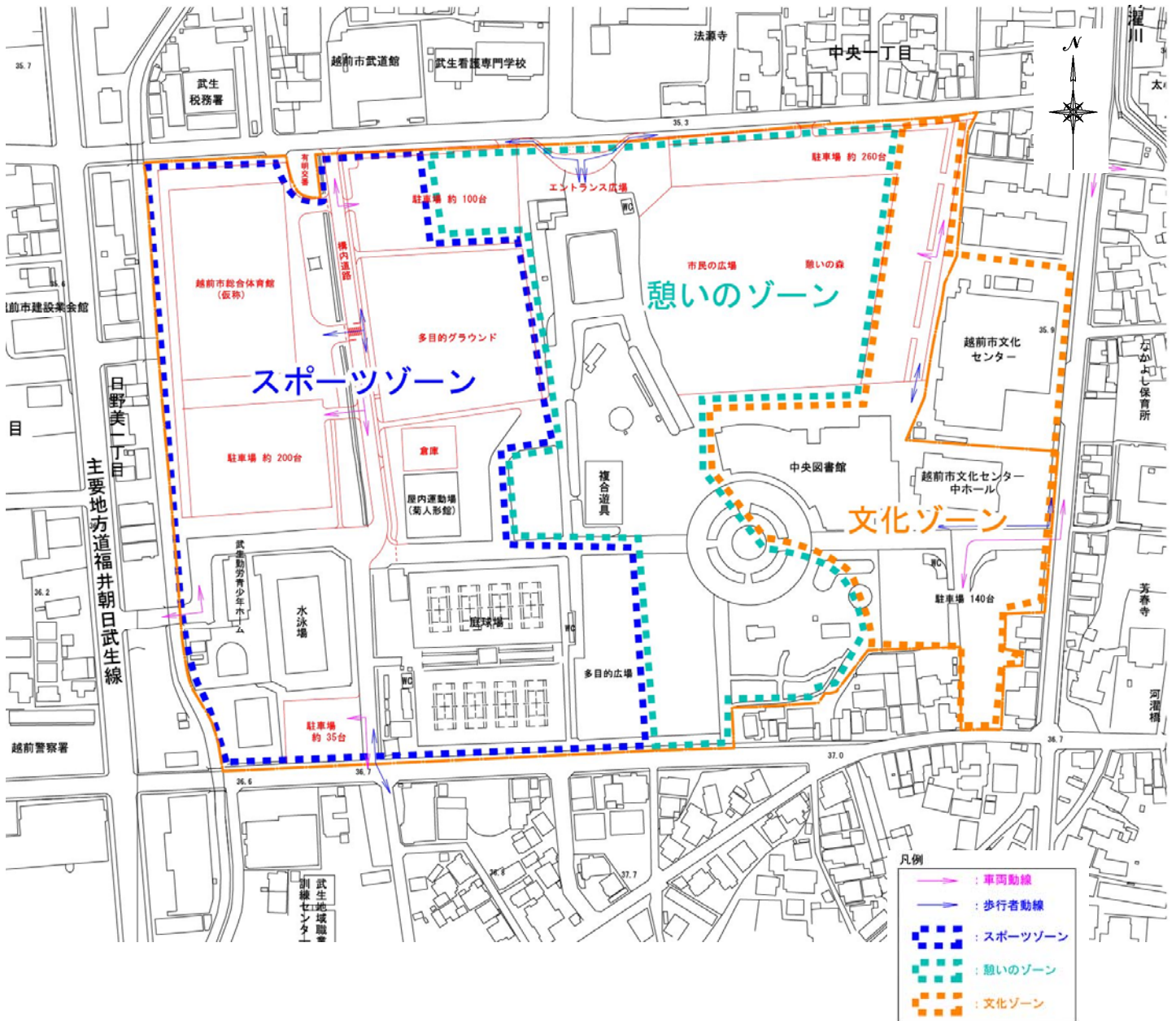
越前市総合体育館（仮称）や多目的グラウンド、庭球場、水泳場などの運動施設を「スポーツゾーン」として西側に配置する

**文化ゾーン**

中央図書館や越前市文化センターなどの文化施設を「文化ゾーン」として東側に配置する

**憩いのゾーン**

それぞれのゾーンがつながり共存できる空間を形成する、「市民の広場」や「憩いの森」、遊具などを「憩いのゾーン」として中央部に位置づける





### 3) ゾーンごとの整備イメージ

#### スポーツゾーン

##### ・・・多目的グラウンド

- ・利用目的を限定せず利用できるグラウンドとして整備します。
- ・災害などの緊急時にも使用します。



▲グラウンドのイメージ (加東市HPより)

#### スポーツゾーン・憩いのゾーン・文化ゾーン

##### ・・・駐車場

- ・エントランス広場の東西に設けた大規模な駐車場は、視線に配慮し、高木・低木・地被等、高さの異なる樹木によりやわらかな遮へい措置を講じます。



▲高さの異なる樹木によるやわらかな遮へいのイメージ (http://www.grancreeper.com/blog/sakuradai/2013/01/post\_174.htmlより)

#### 憩いのゾーン (菊人形エリア)・・・

##### エントランス広場

- ・武生中央公園の玄関口として、また、たけふ菊人形開催時のメインエントランスとして演出を行うとともに、隣接するスポーツゾーン、文化ゾーンへのスムーズな誘導に配慮します。



#### 憩いのゾーン (菊人形エリア)

##### ・・・「市民の広場」と「憩いの森」

###### <市民の広場>

- ・エントランス広場をはじめとする周辺の公園施設との視覚的・物理的なつながりに配慮します。
- ・イベントや緊急時の利用に配慮し、できるだけ平坦で広がりのある空間とします。



▲平坦で広がりのある芝生広場のイメージ (左/伊勢崎市HPより・右/高岡おとぎの森公園より)

- ・たけふ菊人形などのイベントの開催時には、ミニステージとして使用できるように配慮します。
- ・駐車場との境界部には、ゆるやかな勾配の盛土を行い、広場のアクセントとします。



▲芝生広場内のミニステージのイメージ (伊勢崎市HPより)



▲ゆるやかな勾配の土羽のイメージ

###### <憩いの森>

- ・樹木は、紅葉の美しい樹種花や香りを楽しむことのできる樹種を多く用い、四季折々に変化を楽しめるよう配慮します。
- ・高木を中心とした植栽を行い、公園内において豊かな緑を感じることのできる「憩いの森」とするとともに、隣接する駐車場との緩衝帯とします。



▲四季折々の樹木のイメージ (広島市森林公園公式blogより)



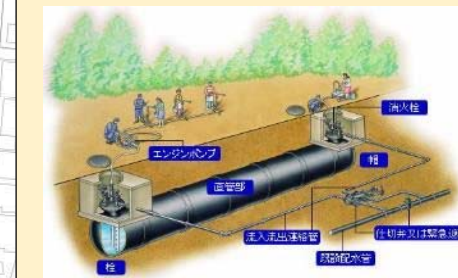
▲園路のイメージ (半田市HPより)

- ・外周部にはジョギングやウォーキングも楽しめる園路を整備します。また、車椅子やベビーカーの利用者に配慮した舗装とします。
- ・「市民の広場」や「憩いの森」は、中央図書館や中心市街地、ふるさとを偲ぶ散歩道などからも利用者が訪れ、憩うことのできる空間となるよう配慮します。

#### 災害発生時における

##### 拠点機能

- ・耐震性貯水槽やマンホールトイレ等、災害発生時に利用できる施設の整備に取り組みます。



▲耐震性貯水槽のイメージ (株式会社栗本鐵工所HPより)



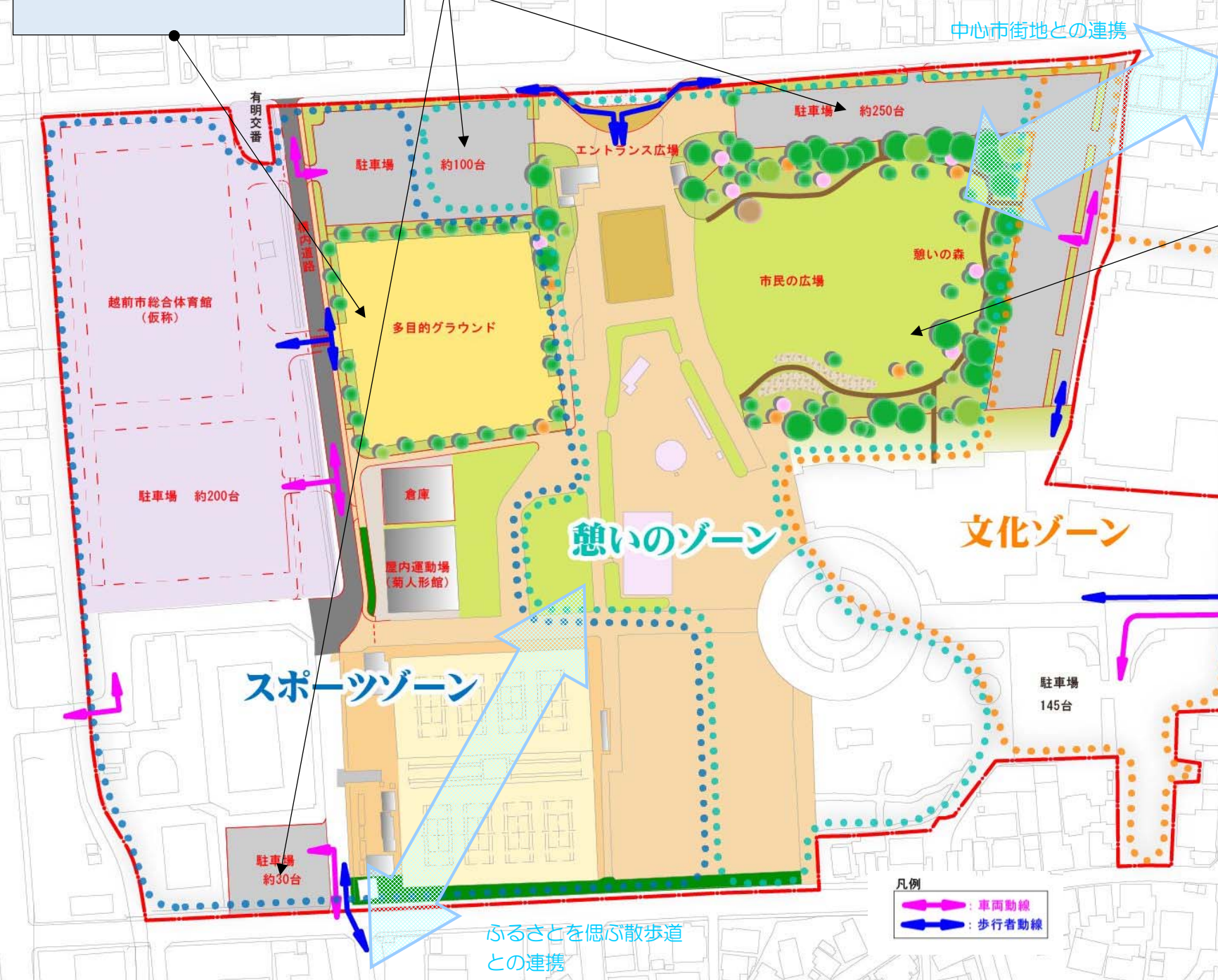
▲マンホールトイレのイメージ (京都市HPより)

#### ユニバーサルデザインへの配慮

- ・車椅子等でも利用しやすい園路の形態や座りやすく立ち上がりやすいベンチの設置など、ユニバーサルデザインに配慮した設計により、誰もが利用し、楽しむことのできる公園となるよう、配慮します。



▲車いすでも利用しやすい水のみ器 (つくば市HPより)



## 4) 各施設の整備方針

### 各施設の検討にあたっての配慮事項

各施設の整備にあたっては、前述の整備の方針（P11）と次の項目に配慮して検討します。

#### ◆ ユニバーサルデザインへの配慮

- ・高齢者や障がい者など、すべての人が利用できるようユニバーサルデザインに配慮します。
- ・車いすやベビーカーでも利用しやすいよう段差などに配慮します。
- ・車いすの人と一緒に利用しやすく配慮されているベンチや、座りやすく立ち上がりやすいベンチ、四阿など、ユニバーサルデザインに配慮した設計により、誰もが利用し、楽しむことのできる公園となるよう配慮します。
- ・日常的に大人の目が行き届く屋外環境（目線レベルの見通し確保等）に配慮します。



▲車いすの人と一緒に利用しやすいベンチ  
(中村製作所HPより)



▲車いすでも利用しやすい水飲み器  
(つくば市HPより)

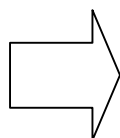


## ◆ 景観への配慮

- ・ 中心市街地に隣接する公園として、賑わいを感じさせるとともに、本市の歴史や自然を感じることものできる公園となるよう配慮します。
- ・ 公園内の施設の規模や形態・意匠・色彩等について、周辺の景観との調和に配慮します。
- ・ 電線の地中化等を行い、良好な景観の創出に努めます。
- ・ 長く美観を保つことの出来る耐久性のある素材や経年とともに風合いの増す素材等の導入に配慮します。



▲電線地中化のイメージ（地中化前）



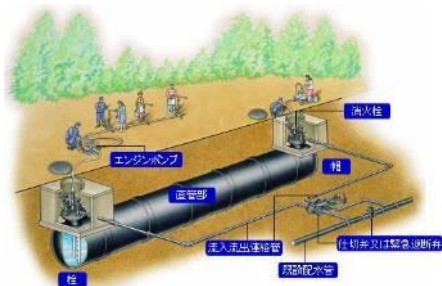
▲電線地中化のイメージ（地中化後）

## ◆ 環境への配慮

- ・ 地球温暖化対策の一環として、既存の樹木を生かしながら植栽などによる緑化を行います。
- ・ LED照明の採用など、低エネルギー型施設の導入に配慮します。
- ・ 太陽光発電・風力発電などの自然エネルギーの導入を検討します。

## ◆ 災害発生時への配慮

- ・ 都市の防災機能の向上に寄与できる公園づくりに配慮します。
- ・ 救援活動の場としても利用できる多目的広場等を確保し、消防、救護、復旧・復興活動の拠点として機能を発揮できるように配慮します。
- ・ 飲料水としての活用ができる水道管直結方式の耐震性貯水槽やマンホールトイレなどの防災施設の導入を検討します。



▲耐震性貯水槽のイメージ  
(株式会社栗本鐵工所HPより)



▲マンホールトイレのイメージ  
(京都市HPより)

## 3つのゾーン（スポーツゾーン・憩いのゾーン・文化ゾーン）共通の施設の整備方針

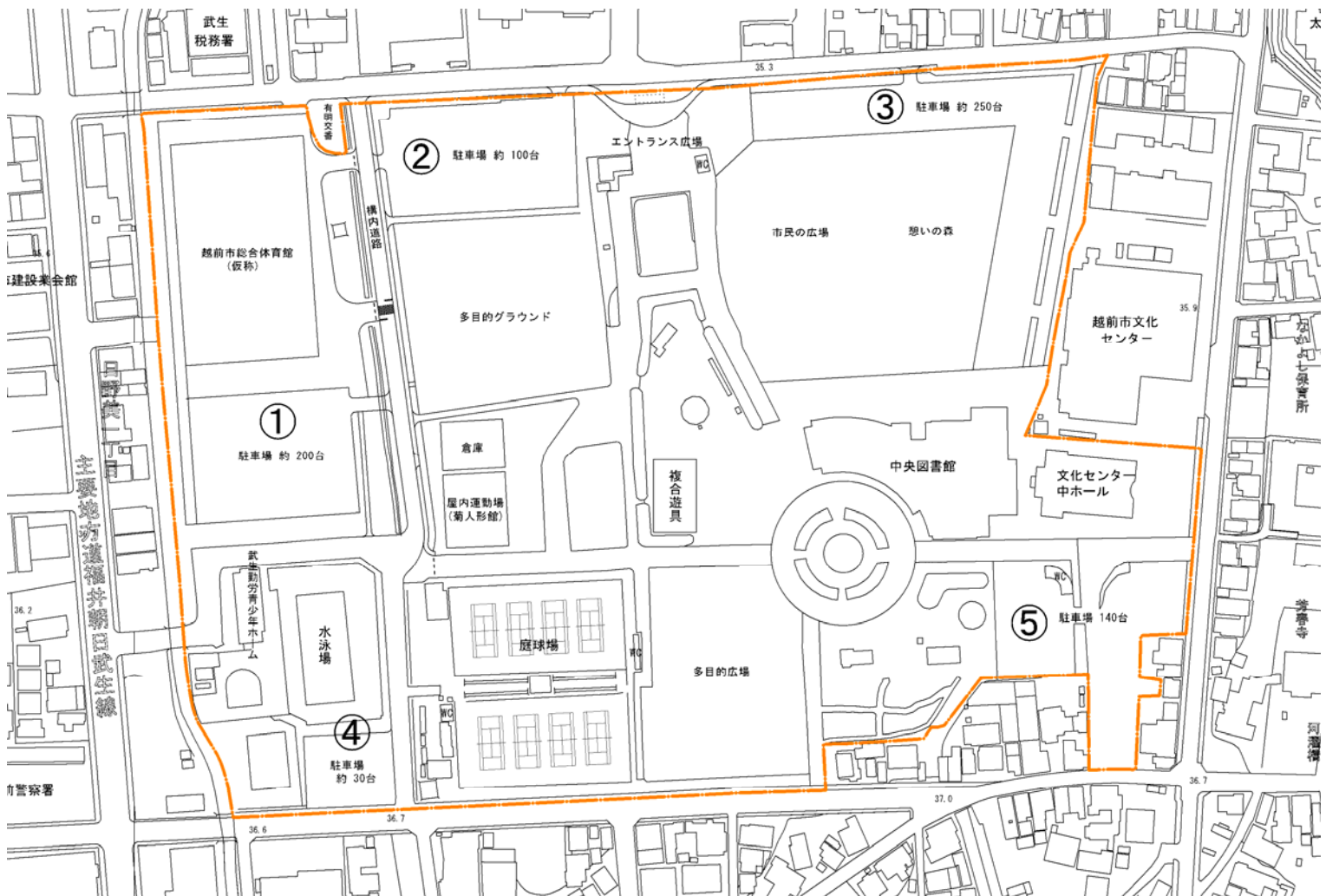
### ◆ 駐車場

- ・大きなイベント等にも対応できるような収容台数を確保します。（通常時 725 台）
- ・公園利用者が時間を気にせず利用できるよう、無料駐車場の配置を検討します。
- ・各施設の利便性に配慮し、ゾーンごとに分散して配置します。
- ・エントランス広場の東西に設けた大規模な駐車場は、視線に配慮し、高木・低木・地被等、高さの異なる樹木によりやわらかな遮へい措置を講じます。



▲ 高さの異なる樹木によるやわらかな遮へいのイメージ  
（[http://www.grancreeper.com/blog/sakuradai/2013/01/post\\_174.html](http://www.grancreeper.com/blog/sakuradai/2013/01/post_174.html)より）

	合計
① 越前市総合体育館（仮称）南側	約 200 台
② エントランス広場西側	約 100 台
③ エントランス広場東側	約 250 台
④ 水泳場 南側	約 30 台
⑤ 中央図書館(既存)南側	145 台
合計	約 725 台



## ◆ 植栽

・植栽は、四季の変化や郷土種の使用に配慮するとともに、コストや維持管理のしやすさに配慮して樹種の選定や配置の検討を行います。

### ① 北側市道沿い

道路環境の景観向上や歩道に日陰をつくるなど、さまざまな機能を有する街路樹を計画します。街路樹は、維持管理を考慮するとともに、花や紅葉が楽しめる樹種を選定します。

ここでは、生長があまり早くなく、春には白や赤の花を咲かせ、秋には紅葉する樹種を導入します。(例：ハナミズキ)

【ハナミズキ】



### ② 駐車場周辺

駐車場周辺の植栽帯は隣接する空間との緩衝帯となるため、一年を通じて葉が生い茂り緑量のある常緑樹を植栽します。(例：シラカシ・クロガネモチ)

【シラカシ】



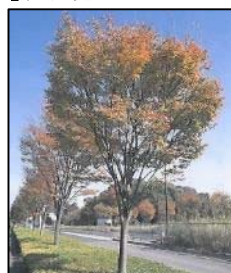
【クロガネモチ】



### ③ 多目的グラウンド外周

多目的グラウンド外周の植栽帯は隣接する空間との緩衝帯となりますが、地際は観覧席となるなど来園者とのふれあいが想定されるため、柔らかな木陰を創出することができる落葉樹を導入します。(例：ケヤキ・アキニレ)

【ケヤキ】



【アキニレ】



### ④ 憩いの森

一年を通じて花や紅葉、木の実などの変化を楽しむことができる森の創出を目指します。(例：コブシ・ヤマボウシ・クヌギ・コナラ・マテバシイ・スダジイ・トチノキ・イロハモミジ)

【コブシ】



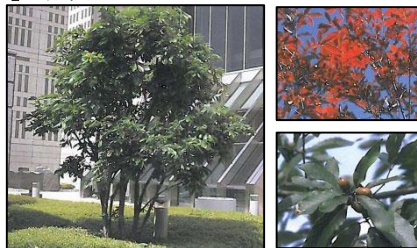
【ヤマボウシ】



【クヌギ】



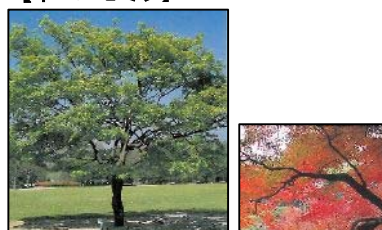
【コナラ】



【トチノキ】



【イロハモミジ】



## ◆ 園路

- ・外周部にはジョギングやウォーキングも楽しめる園路を整備します。また、車椅子やベビーカーの利用者に配慮した舗装とします。



▲ 園路のイメージ（江東区都立シンボルプロムナード公園）



▲ 園路のイメージ（半田市HPより）

## ◆ 給水・水飲み等

- ・水飲み器は、高齢者や子ども、障害のある人などが利用しやすいようアプローチの段差や勾配、進入スペース等に配慮した位置に設け、構造にも配慮します。
- ・散水栓は、植栽への散水などに配慮し、適切な位置に設けます。

## ◆ 照明・電気設備等

- ・適切な照明配置により夜間照度の確保に配慮します。
- ・低エネルギー型施設の導入に配慮し、LED照明を導入します。
- ・太陽光発電等と一体となったハイブリット照明の導入を検討します。



▲太陽光と風力を併用した LED 街路灯のイメージ（しらさわ夢図書館前/福島県本宮市/岩崎電気 HP より）

## スポーツゾーンの施設の整備方針

### ◆ 越前市総合体育館（仮称）

- ・体育館を核として市民がスポーツを楽しめる空間の形成を目指し、越前市総合体育館（仮称）を既存の体育館を利用しながら建設可能な現駐車場に整備します。

### ◆ 多目的グラウンド

- ・越前市総合体育館（仮称）東側には、利用目的を限定せずに利用できる多目的グラウンドを整備します。
- ・災害などの緊急時にも使用できるよう配慮します。
- ・グラウンドの外周部は芝生の緩やかな法面とし、座って観戦ができるエリアを設けます。また、高木を植栽するなど外部との緩衝帯を設けます。
- ・グラウンドの外周には、ウォーキングやジョギングコースとして利用できる園路を整備します。



▲ グラウンドのイメージ  
（加東市HPより）



▲ ウォーキングコースのイメージ  
（社団法人 日本公園緑地協会 HP より）

### ◆ 庭球場

- ・福井国体の競技会場になるため、コート（8面）の改修等を行います。

### ◆ 水泳場

- ・50mプールは維持しながら、プール敷地の一部に駐車場を整備します。
- ・幼児プールの機能を確保するため、滑り台の移設などの改修を行います。

### ◆ 屋内運動場

- ・屋内運動場としての本来の機能を確保するため、改修すると共に隣接して倉庫を設けます。

### ◆ 多目的広場

- ・利便性を向上させるため、人工芝等の改修を行います。

## 憩いのゾーンの施設の整備方針

中央図書館や中心市街地、ふるさとを偲ぶ散歩道などからも利用者が訪れ、憩うことのできる空間となるよう配慮します。

### ◆ エントランス広場

- ・武生中央公園の玄関口として、また、「たけふ菊人形」開催時のメインエントランスとして、正面性を感じさせる演出を行うとともに、隣接する「スポーツゾーン」、「文化ゾーン」へのスムーズな誘導に配慮します。



▲ 武生中央公園

### ◆ 市民の広場

- ・芝生を中心とした「市民の広場」を整備します。
- ・エントランス広場をはじめとする周辺の公園施設との、視覚的・物理的なつながりに配慮します。
- ・地域住民のイベント会場や緊急時の利用に配慮し、できるだけ平坦で広がりのある空間とします。
- ・たけふ菊人形などのイベントの開催時にも利用できるよう配慮します。
- ・公園の利用者だけでなく、中央図書館や中心市街地、ふるさとをしのぶ散歩道との連携や、ジョギング・ウォーキングコースの利用者に配慮しながら、四阿などの休憩施設を設けます。また、四阿は、災害などの緊急時にも利用できるよう配慮します。



▲ 平坦で広がりのある芝生広場のイメージ  
(左/伊勢崎市HPより・右/高岡おとぎの森公園より)



▲ 災害時対応(防災)四阿のイメージ  
(押原公園/山梨県中巨摩郡昭和町/株式会社サカエHPより)



## ◆ 憩いの森

- ・中央図書館や越前市文化センターに隣接したエリアの北側は、高木を中心とした植栽により、自由に散策を楽しむことのできる憩いの森を整備するとともに、隣接する駐車場との緩衝帯とします。
- ・樹木は、紅葉の美しい樹種や花や香りを楽しむことのできる樹種を多く用い、四季折々に変化を楽しめるよう配慮します。
- ・中央図書館と共存・共栄できる空間を形成するため、動線や視覚的なつながりに配慮します。



▲ 四季折々の樹木のイメージ  
(広島市森林公園公式blogより)

## ◆ 四季の花壇

- ・たけふ菊人形会場にも利用されていることから、菊を始め四季の花を楽しむことができる花壇を配置し、公園の彩を演出します。
- ・花壇を見ながらくつろげるような四阿などの休憩施設を設けます。



▲ 四季の花壇のイメージ  
ガーデンマムの花壇（なばなの里HPより）



▲ ガーデンの中の四阿（ガゼボ）のイメージ  
(株式会社ハナワHPより)

## 文化ゾーンの施設の整備方針

公園にある中央図書館などの文化施設の利用者が気軽に公園を訪れ、憩いの空間となるよう文化ゾーンと憩いのゾーンのつながりに配慮します。



▲ 公園と一体化した図書館のイメージ（福山市もやい館）



▲ 杉並中央図書館に隣接した読書の森公園のイメージ（大幸住宅株式会社HPより）